

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	・ 現在の入居者は身体的にも精神的にも軽度の人が多い。 ・ 本当の認知症とそのケアについて職員の認識と理解を深めなければならない。	入居者の一人ひとりの状態を把握し、よりの確なケアを目指す。	入居者一人ひとりと十分なコミュニケーションをとり、それぞれの希望・意向を知り、得た情報はスタッフ間で共有し、一貫したケアが出来るよう協力していく。	3ヶ月
2	26	・ 介護計画の実施、モニタリングが徹底できていない現状です。	入居者をよく理解し、長期目標、短期目標を明確にする。	介護計画の目標を確認し、職員間のコミュニケーションを密にし、日々モニタリングしてケアに生かしていく。	6ヶ月
3	4	・ 定期的な運営推進会議を開催できていない。	ホームの実態を知ってもらえるよう様々な行事に合わせて開催する。	会議に参加して下さる人に、訪問を楽しんで頂けるような行事計画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。